

2017年5月18日(木)

食品産業新聞に「オゾン水生成ユニット full line」が掲載されました。

オゾン水利用の衛生管理システム

日常作業で使用できるユニット提案

キクブランドゥー

キクブランドゥー（広島市安佐北区）は「お客の声を形にしていく技術系の会社として、新しいものを提案できればと考えている。何百、何千とアイデアを出していき、KPDブランドとして製品を増やしている最中」とし、展示会場では、オゾン水を利用した衛生管理システム「KPD - OZN 15」をメインで出展し、オゾン水の活用方法を来場者に提案を行う。

同社によると「近年、オゾンの危険度と安全性への理解が高まっており、オゾンガスを使っての密閉空間の殺菌や日常管理の認知度が増してきている」という。オゾン水は、水とオゾンを特殊な方法で混ぜ合わせたもので、その強力な酸化力により除菌・脱臭を行うことが可能だ。分解された後は酸素に戻るため、残留性がなく安全性が高いことを訴求している。

醸造業界では、製品への移り香がタ

ブーで、洗剤を使用しない熱水による洗浄を行うところもあるようだ。洗浄不足は常に隣合わせで、毎日の洗浄作業に重きを置いている業界だという。そこで同社は、日常の作業の邪魔とならず、自然体で使用される方法として、手に触れても、飲んでも大丈夫なオゾン水の特徴を活かしたユニットによる提案を実施する。

ユニットはスプレーガン、シャワー、蛇口からオゾン水の供給が可能だ。スプレーガンからの霧吹きは、麹室などの除菌で日常管理に利用できる。また、シャワーを用いて床や排水溝などの洗浄ができ、蛇口は麹室に入る前の手洗いやうがいに使うことができる。

「除菌洗浄の幅が広がると思いメインで押し出す。数年後には広がっていく方法になると思うので、第一人者になりたい」（同社）。

このほか、部品点数が少なく、洗浄



性の高さが特徴という酒送り用サニタリーポンプ「KPD-SP」などを展示する。

来場者に向けては、「使用されているお客の声から生まれた商品が多く、作業イメージを持ってもらえるような製品づくりを心掛けている。初出展となるが、地元広島企業として来場をお待ちしている」（同社）とアピールする。

ホームページに新着情報満載!
キクブランドゥーで検索!

キクブランドゥー

検索

